

# 小布施町雨水出水浸水想定区域図作成業務 特記仕様書

## 1 業務目的

令和 3 年に改正された「特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律」（令和 3 年法律第 31 号）では、近年の豪雨や水害の激甚化・頻発化、及び今後の気候変動による降雨量の増加を鑑み、雨水に関連する様々な法改正が行われ、令和 7 年度末までに想定最大規模降雨に対する内水浸水想定区域図の作成が求められている。併せて、国土交通省では雨水出水浸水想定区域図、内水ハザードマップの作成・公表を全国の自治体へ推奨している。

本町では、令和 5 年度・令和 6 年度に流出解析モデルを用いた浸水シミュレーションにより内水浸水想定区域図を作成したところである。

本業務は、令和 5 年度・令和 6 年度の業務委託成果を基に、雨水出水浸水想定区域図の作成を行うものである。

なお、水防法では、雨水出水浸水想定区域を指定した場合、地域防災計画において雨水出水浸水想定区域における洪水予報等の伝達方法、避難施設や避難経路、地下街や要配慮者利用施設等の位置を定める必要があるが、本業務ではこれらについての資料作成は含まない。

## 2 業務対象

### 2.1 業務対象範囲

本業務の対象範囲は、下記のとおりとする。

業務対象区域：105.5ha（事業計画面積）

解析内容		対象面積	備考
モデル構築	管内解析モデル	273ha	構築済み：全体計画区域
	地表面はん濫モデル	1,780ha	構築済み：行政区域
浸水シミュレーション		1,780ha	実施済み：行政区域
雨水出水浸水想定区域図		105.5ha	今回業務対象：事業計画面積

## 3 業務内容

### 3.1 基礎調査

雨水出水浸水想定区域図作成に必要な下記資料を収集し整理する。

- ・令和 5 年度・令和 6 年度小布施町流域関連公共下水道に係る内水浸水解析業務委託成果品
- ・小布施町地域防災計画
- ・小布施町水害ハザードマップ
- ・その他、業務遂行上必要とする資料

### 3.2 雨水出水浸水想定区域図の作成

#### (1) 浸水継続時間の検討

浸水シミュレーション結果を基に、各メッシュの浸水時間や浸水深の時系列変化を分析し、長時間浸水の恐れのある区域を抽出し、メッシュ単位で整理する。

## (2) メッシュデータの整理

国土交通省ハザードマップポータルサイトへの登録を前提に、「浸水想定区域図電子化ガイドライン（第5版）、令和6年4月」に基づくデータ形式で電子化するものとし、メッシュ単位での整理を行う。

## (3) 雨水出水浸水想定区域の選定

下水道整備済区域、下水道事業計画区域、下水道全体計画区域及び浸水想定区域の検証結果を重ね合わせ、雨水出水浸水想定区域として指定する区域案とその考え方について検討する。

## (4) 関連部署意見聴取

雨水出水浸水想定区域の公表に向け、防災部局等の関連部署意見聴取の支援を行う。

### 3.3 提出図書の作成

以上の検討結果を検討報告書及びその他関係図書として取りまとめる。

### 3.4 打合せ協議

本業務の協議は、着手時、中間1回、完了時の計3回を基本として、必要に応じて協議を実施する。

### 3.5 照査

照査技術者は、業務における検討内容及び提出図書についてその妥当性を照査し、照査報告書を作成する。

## 4 管理技術者と照査技術者

### 4.1 管理技術者

管理技術者は、技術士（総合監理部門ー下水道）の資格を有し、業務の全般に渡り技術的管理を行わなければならない。

### 4.2 照査

照査技術者は、技術士（総合監理部門ー下水道）の資格を有し、業務における検討内容及び提出図書についてその妥当性を照査し、照査報告書を作成する。

## 5 提出図書

提出図書の内容及び部数は、以下に示すとおりとする。なお、発注者と協議の上決定する。

(1) 検討報告書	A4 版製本	2 部
(2) 雨水出水浸水想定区域図	A1 版	2 部
(3) 打合せ議事録	A4 版製本	2 部
(4) 電子成果品	CD-R	2 部